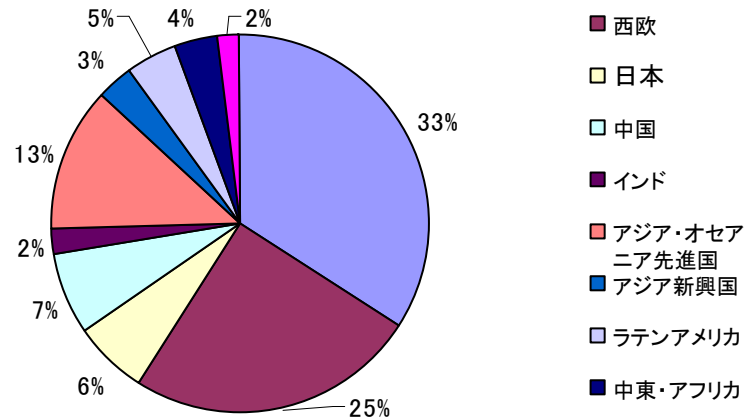


## ATTENTION

### 日本の時価総額はたったの6%

地域別時価総額(2012年12月)



1980年代後半のバブル真っ盛のころ、皇居の不動産価値がアメリカのカリフォルニア州全体と同じと報道されました。その当時、日本の株式時価総額は世界の40%以上のシェアを占めていました。今となっては、まさに隔世の感です。現在の日本の株式時価総額は、世界のたったの6%にすぎません。一方株式投資というと、日本株を考える人がほとんどです。外国株を持っている人はきわめて少ないでしょう。それをたとえると、世界の車が一堂に集まるモーターショーに通い、毎年ある1社のブースだけ見て、帰ってくるようなものです。また食べ物で言えば、年がら年中、日本食だけ食べているのに等しいのです。これはあまりにももったいないというものです。現実にはこんなことはありません。まさに株式投資も同じです。日本株だけに株式投資というのは、残る94%の投資機会をみすみす逃してしまっているのです。この時価総額シェアどおりに投資していたら、バブル崩壊の痛みも避けられ、90年代前半から現在まで、日本株だけとおよそ3倍以上の差になる大きな投資成果を得ています。ぜひ外国株投資を資産運用の核にしてほしいものです。

## OPINION

### 企業は、利益より企業倫理を優先すべし。

先週の日経新聞に、三菱電機の全面広告が出ていました。題して「変える。三菱電機」私は、これを、みずからの企業体質を変えるのかと思ったのですが、次に続く言葉は「エネルギー供給の未来を変える」。その前に自らの襟を正すべきことがあるのでは、と感じました。「変える。三菱電機を」と全面広告で反省文を掲載してほしいものです。

といいますのは、三菱電機は1970年代から防衛省発注の業務で過大請求を繰り返していたのです。この過大請求は昨年10月に発覚したのですが、受注した業務の作業時間が見積もりを下回った場合に他の業務の作業時間を振り返る手口で、事業全体で損益の帳尻を合わせていたものです。防衛庁業務の支払いシステムが防衛庁有利の仕組みになっていたことは否めないようですが「ルールはルール。」このシステムが不公平ということであれば、業務請負を辞す覚悟で契約変更を求めるべきでした。

その不正な過大請求を含めた返納額は、実に603億円。国の業務であれば、結局は国民の税金から支払われたものです。三菱電機は「長年にわたり国民のお金をちょろまかしていた。」といわれても仕方ありません。他の企業でこのような不正を犯した企業の業績や株価は、長年見ていると冴えません。私は、三菱電機を投資対象として注目していたのですが、これで根っこの企業体質がわかったと感じ、いまではとても投資する気にはなれません。

## MARKET

	(3月末)	(2月末比)
日経平均	12397.91円	+838.55円
NYダウ	14578.54ドル	+524.05ドル
米ドル	94.26円	+1.56円

## WORDS

私は67歳だ。しかし新しい出発に遅すぎるということはない。すぐ再建しよう。-エジソン

## オフショアファンド投資って、本当にいいの？

「オフショアファンド投資」と聞くと、「なにか特別にいい投資ができる。」とか「パフォーマンスが国内に比べると格段にいい。」「税金がかからないで投資ができる。」というイメージがありますが、本当にそうでしょうか。確かに、ハワイやバリ島に観光でいけば、リゾートとして日本とは全く違う気分を味わえますし、リフレッシュにはもってこいです。どうも多くの人が、「海外に口座を作る」ということは、お金の面でも、観光で行くのと同じイメージを持つようです。

あるオフショアファンドの初期購入コストは、投資元本の7.5%。たとえば100万円投資すると、7.5万円は手数料で利用者のコスト、当初元本は92.5万円です。また運用期間中の運用費用や事務管理料は年率2~3%です。さらに為替手数料は往復で2円。ファンドの積立をクレジットカードで行なうと、利用コストは積立金額の2%を超える料率。日本の助言・取次業者やFPのサービス料もかかり、手数料ばかり払って、肝心のパフォーマンスはほとんど吸い取られてしまうことになってしまいます。

資金を国内においておいたほうが、どんなに便利か知れません。高齢になった時に、身近な金融機関に

おいておけば出し入れも簡単です。一度海外に口座を作るとお金の管理や入出金は大変です。管轄法は現地の法制度が適用され、裁判所も現地裁判所となり、投資家保護の面でも大きく不利となります。

現地の事務管理会社が破綻したり、サービスを停止したり、また日本の助言・取次業者やFPが事業やサービスをやめたりすると、国内に資金を戻すという面で、思わぬ困難を背負ってしまいます。オフショア口座名義の本人が死亡時には、残された親族の相続への対処も大きな困難が予想でき、資金が迷走してしまうリスクも十分考慮しなくてはなりません。

「オフショアファンドやヘッジファンドは投資パフォーマンスがいい」「オフショアファンドは利回り10%も可能」などと謳い、いかにも運用成績が国内よりいいように宣伝しているのを目にしますが、パフォーマンスは国内でもオフショアでも同じです。オフショアファンド投資や海外に口座を作って資産運用するメリットはない、逆にデメリットが多いといつてよいでしょう。

お金は、たとえ投資先が海外でも、国内に置いておくのが安心です。オフショアファンド投資は避けて通るというスタンスがもっとも妥当です。

## SEMINAR

### 第25回『退職金や金融資産をしっかりと運用するためのセミナー』

#### -こうすればしっかりお金を増やすことができる-

大切な資産運用で、本当のことを知るのはいへんむずかしくなっています。いい情報も危ない情報もあふれ、手数料収入を何とか取り込もうとしてリスクの高い金融商品を売り込む金融機関や証券会社、FX会社、商品先物会社の営業活動はますます激しくなっています。思わぬリスクの高い商品を勧められ、取り返しのつかない被害を被ることも珍しくありません。

- なぜ日本だけに投資してはダメか、海外投資の必要性和メリット。
- 本当に正しい資産運用法の実践法-やり方によって人生の分岐点にも。
- 証券会社や銀行がいう通りにしては、必ず失敗する。
- よい金融商品とはどういうものか。
- 安心してお金の相談をできる場所はどこか。

詳細はホームページをご覧ください。

30年以上の経験と資産運用で頂点のグローバル資格を持つ、金融機関から完全独立のFP・資産運用アドバイザー尾藤峰男だから語れる「セカンドライフを豊かに過ごすための資産運用法」をお話します！

日時 : 2013年4月21日(日)15:00~17:00

場所 : TKP東京駅丸の内会議室ミーティングルームC(日比谷帝劇ビル地下1階)

<http://tkpteigeki.net/access/index.shtml> (最寄り駅:有楽町・日比谷駅)

講師 : 尾藤 峰男 びとうファイナンシャルサービス代表取締役

参加費: 1000円(当日支払い)

申込み方法 : メールまたは電話にて「4月21日セミナー参加希望」として、お名前とご連絡先をお知らせください。

E-メール: [info@bfsc.jp](mailto:info@bfsc.jp) Tel: 03-6721-8386

びとうファイナンシャルサービス 公式HP

毎週3分で、資産運用の成功へ導くメルマガ!

書評ブログ-平日毎日更新

<http://www.bfsc.jp>

お申し込みは <http://www.bfsc.jp/mailmagazine/>

<http://blog.goo.ne.jp/dreamct-1>

発行者: びとうファイナンシャルサービス株式会社

電話: 03-6721-8386

FAX: 050-3156-1072

代表取締役 尾藤峰男

携帯: 090-4934-3121

電子メール: [info@bfsc.jp](mailto:info@bfsc.jp)